

2020年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年4月10日

上場会社名 株式会社オータケ 上場取引所 東
 コード番号 7434 URL http://www.kk-otake.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村井 善幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理本部長 (氏名) 金戸 俊哉 TEL 052-211-0150
 四半期報告書提出予定日 2020年4月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第3四半期の業績 (2019年6月1日～2020年2月29日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第3四半期	19,409	△3.2	202	△51.3	300	△41.6	657	90.4
2019年5月期第3四半期	20,052	5.8	414	35.1	514	30.0	345	26.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第3四半期	164.90	—
2019年5月期第3四半期	85.76	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第3四半期	20,103	12,068	60.0
2019年5月期	18,635	11,639	62.5

(参考) 自己資本 2020年5月期第3四半期 12,068百万円 2019年5月期 11,639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期	—	0.00	—	23.00	23.00
2020年5月期	—	—	—	—	—
2020年5月期 (予想)	—	—	—	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年5月期の業績予想 (2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	3.9	400	△17.0	500	△18.1	900	113.9	226.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年5月期3Q	4,284,500株	2019年5月期	4,284,500株
② 期末自己株式数	2020年5月期3Q	318,258株	2019年5月期	256,558株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年5月期3Q	3,987,634株	2019年5月期3Q	4,027,942株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

上記予想に関する事項は、[添付資料] P2. 「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税に備えて積み増しされた公共事業の執行が本格化したことで公共投資は増加傾向にあります。一方で個人消費や設備投資は消費税増税に加え大型台風の影響や暖冬などの影響により大きく減少いたしました。また、新型コロナの流行により輸出や生産、インバウンド消費に大きくマイナス影響を受け経済活動が正常化する見通しは立っておりません。

当管材業界におきましては、五輪関連需要が縮小し、また商業・事業施設建設、機械関連設備も減少したため今後も厳しい状況が続くと思われまます。

このような状況のもとで、当社は新規取引先の開拓、既存取引先でのシェアアップ、在庫アイテムの見直し等、営業基盤の強化と拡充に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は194億9百万円（前年同期比3.2%減）となりました。利益につきましては、売上高減少により売上総利益額が減少したため、営業利益は2億2百万円（前年同期比51.3%減）となりました。経常利益は3億円（前年同期比41.6%減）となりましたが、四半期純利益につきましては旧名古屋支店を売却したことにより固定資産売却益を計上したため6億57百万円（前年同期比90.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は201億3百万円となり、前事業年度末と比べ14億68百万円増加しました。この主な要因は、現金及び預金が4億41百万円、土地が68百万円、投資有価証券が26百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が11億74百万円、電子記録債権が4億3百万円、建物が2億49百万円増加したこと等によります。

負債合計は80億35百万円となり、前事業年度末と比べ10億39百万円増加しました。この主な要因は、賞与引当金が82百万円、未払法人税等が62百万円減少しましたが、電子記録債務が6億11百万円、買掛金が3億27百万円、繰延税金負債が1億90百万円増加したこと等によります。

純資産額は120億68百万円となり、前事業年度末と比べ4億29百万円増加しました。この主な要因は、自己株式を1億円取得し、配当金を92百万円支払いましたが、四半期純利益を6億57百万円計上したこと等によります。以上により、自己資本比率は60.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現在のところ2020年1月16日付「固定資産の譲渡、特別利益の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想を修正せず据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定です。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,433,596	992,472
受取手形及び売掛金	6,632,550	7,807,046
電子記録債権	1,947,617	2,351,499
商品	2,142,345	2,323,104
その他	46,540	19,932
貸倒引当金	△162	△203
流動資産合計	12,202,488	13,493,851
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	943,716	1,192,849
土地	3,307,144	3,239,013
その他(純額)	67,827	91,846
有形固定資産合計	4,318,688	4,523,709
無形固定資産	108,734	105,613
投資その他の資産		
投資有価証券	1,873,904	1,847,186
関係会社株式	23,000	23,000
その他	111,806	114,400
貸倒引当金	△3,469	△3,875
投資その他の資産合計	2,005,241	1,980,711
固定資産合計	6,432,664	6,610,034
資産合計	18,635,152	20,103,886
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,795,166	2,122,863
電子記録債務	3,923,332	4,534,370
未払法人税等	94,858	32,858
賞与引当金	161,650	78,810
その他	148,777	216,395
流動負債合計	6,123,786	6,985,298
固定負債		
繰延税金負債	—	190,455
再評価に係る繰延税金負債	134,820	118,808
退職給付引当金	658,297	661,284
資産除去債務	51,430	50,339
その他	27,744	29,344
固定負債合計	872,292	1,050,232
負債合計	6,996,078	8,035,530

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,312,207	1,312,207
資本剰余金	1,315,697	1,315,697
利益剰余金	9,009,097	9,610,318
自己株式	△449,404	△550,345
株主資本合計	11,187,597	11,687,877
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	635,653	600,970
土地再評価差額金	△184,176	△220,491
評価・換算差額等合計	451,476	380,478
純資産合計	11,639,074	12,068,355
負債純資産合計	18,635,152	20,103,886

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年6月1日 至 2019年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)
売上高	20,052,735	19,409,776
売上原価	17,590,413	17,040,470
売上総利益	2,462,321	2,369,306
販売費及び一般管理費	2,047,491	2,167,123
営業利益	414,829	202,182
営業外収益		
受取利息	33	16
受取配当金	46,800	51,740
仕入割引	82,385	73,192
その他	20,631	13,716
営業外収益合計	149,850	138,665
営業外費用		
支払利息	2,286	1,867
売上割引	35,603	34,265
その他	12,649	4,441
営業外費用合計	50,539	40,575
経常利益	514,141	300,273
特別利益		
固定資産売却益	—	663,540
特別利益合計	—	663,540
税引前四半期純利益	514,141	963,813
法人税、住民税及び事業税	118,918	117,346
法人税等調整額	49,789	188,918
法人税等合計	168,708	306,264
四半期純利益	345,432	657,548

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

第2四半期累計期間において営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「固定資産売却益」は、金額的重要性が増したため当第3四半期累計期間より区分掲記し、特別利益の「固定資産売却益」として表示することといたしました。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間（自2018年6月1日 至2019年2月28日）及び当第3四半期累計期間（自2019年6月1日 至2020年2月29日）

当社は、管工機材の卸業者として、バルブ、継手、冷暖房機器、衛生・給排水機器及びパイプ類等の仕入・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。